

**平成30年度  
一般財団法人松本市芸術文化振興財団  
事業計画書**

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

## 第1 財団運営の基本方針

### 1 所管業務

平成30年度は、松本市から指定管理者の指定を受けて、美術館施設2館、文化芸術施設3館の管理運営を行います。そのうち、市民芸術館、波田文化センターについては、平成29年松本市議会12月定例会において、当財団が公の施設の指定管理者として指定され、引き続き5年間の管理を行うこととなりました。

自主事業に当たっては、各施設の強みを生かした事業を実施し、地元にはゆかりのある出演者による公演、芸術性の高い作品から娯楽性のある作品の公演等、幅広く行うことで文化芸術活動の普及を目指します。

施設区分	施設名	開館時期	指定管理の区分		
美術館	松本市美術館	平成14年4月	期間：H29/4/1～ 5年間	特命指定 (非公募)	委託料方式
	松本市梓川アカデミア館	平成3年1月	期間：H29/4/1～ 5年間		
文化芸術施設	松本市音楽文化ホール	昭和60年10月	期間：H29/4/1～ 5年間	特命指定 (非公募)	委託料と利用 料金制の併用
	まつもと市民芸術館	平成16年8月	期間：H30/4/1～ 5年間		
	松本市波田文化センター	平成7年4月	期間：H30/4/1～ 5年間		

### 2 財団の組織強化

#### (1) 経営の健全化

- ア 会計・税務事務の適正執行のため、税理士への業務委託と会計システムの更新を行います。
- イ 職員のコンプライアンス意識の高揚とコスト意識向上を図るため、各種研修を実施します。

#### (2) 財団改革

- ア 「財団改革の基本方針」(平成18年3月策定)並びに松本市の「外郭団体等への市の関与のあり方の基本方針」に基づく経営計画に沿い、財団の機能強化を図ります。
- イ 労働関係法の改正に適切に対応するため、社会保険労務士の支援を受け、就業規則を整え適正な運営につとめます。また、引き続き制度改革に取り組みます。

### 3 職員体制

平成30年4月1日予定

単位：人

区分		部長級職名	人数	課長級職名	人数	係長級職名	人数	職名等	人数	計
事務局	市職	局長	1	次長兼会計課長	1	次長補佐兼会計係長	1	一般事務	2	5
	財団							一般事務	1	1
	計		1		1		1		3	6
美術館	市職			副館長	1	副館長補佐	2			3
	財団							一般事務	1	2
								売店事務	1	
計					1		2		2	5
梓川アカデミア館	市職			館長 (美術館副館長兼務)		館長補佐 (美術館副館長補佐兼務)				
	財団							一般事務	1	2
								学芸員	1	
計									2	2
音楽文化ホール	市職			館長補佐	1			一般事務	1	2
	財団	館長	1			プロデューサー	1	一般事務	3	8
								企画営業	1	
								企画広報	1	
							オルガニスト	1		
計			1		1				7	10
市民芸術館	市職			事務長	1	係長	1			2
	財団	芸術監督	1			プロデューサー	1	一般事務	5	21
		支配人	1					企画制作	6	
								舞台技術	7	
計			2		1				18	23
波田文化センター	財団			館長 (芸術館支配人兼務)		係長 (企画制作事務)	1	一般事務	1	3
								舞台技術	1	
計								1	2	3
合計	市職		1		4		4		3	12
	財団		3		0		3		31	37
	計		4		4		7		34	49

## 第2 各施設の事業計画

### 1 松本市美術館

#### 活動方針

#### 1 基本目標

- (1) 松本市美術館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 美術館が目指す「四つの場」〈鑑賞・表現・学習・交流の場〉を踏まえた管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

《鑑賞の場》 美術資料の鑑賞に適した展示環境を創出し、地域や世界の優れた美術作品を身近に鑑賞できる機会を充実します。

《表現の場》 市民の芸術活動の発表や展示ができる表現の場の提供を通して、未来への発展を展望する美術遺産の創成を支えます。

《学習の場》 生涯学習を推進する学習拠点として、各種学習機会を市民に提供し、未来の芸術文化の担い手となる人材の育成を図り芸術文化に親しむ環境をつくります。

《交流の場》 美術館活動を通じて地域に開かれた身近で親しみやすい交流の場、ふれあいの機会の充実に努めます。

#### 2 平成30年度の重点的な取組み

##### (1) 来館者サービス・施設管理業務

来館者に対するホスピタリティの高い案内・対応を心がけ、「また来たい」「また利用したい」と思っただけの施設運営に努めます。

ア 受付・監視業務：受付・案内、常設展示室の監視

イ 貸館業務：市民ギャラリー、多目的ホール、講座室、アトリエ、版画室、子供創作館  
ほか施設の使用受付・許可・貸出と円滑な利用に向けた案内の実施

ウ 管理業務：設備管理・保守点検、清掃、警備業務

エ 情報提供・広報業務

オ 来館者サービスの充実

##### (2) ミュージアムショップ運營業務

常設・企画展示室に続く第3の展示室と位置づけ、お客様に「夢をお持ち帰りいただく空間」を目指した企画運営を行います。

ア 心地よい空間づくり

イ 展覧会、イベント等に連動した企画・販売

ウ 人気作家や地域をテーマとした企画・販売

エ シーズンに合わせた企画・販売

##### (3) 環境整備

施設の適正な維持保全を通じて、利用者、観覧者の満足に結びつく環境づくりに努めます。

### 3 利用促進対策

- (1) 施設管理業務等に関しては、来館者アンケート等利用者の意見を参考に運営の改善を図り、リピート利用の促進に努めます。
- (2) 子育て家族にも気軽にアートを楽しんでもらうため「子育てパパ・ママの美術鑑賞日」を特別展示に合わせて設定し、託児を行います。(年24回)
- (3) 芸術館自主事業等と連携した事業を開催し、新たな鑑賞者層の拡大に努めます。
- (4) 美術館ホームページについて、運用を担う指定管理者の立場から、より効果的な広報に結びつくものとなるよう協力してまいります。

### 4 市主催事業との連携強化

特別展を中心とした市主催事業に、共催者として広報PRなどの面で積極的に協力します。

事業内容 (市直轄事業) <<参考>>

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
	事業内容	目標人員(人)		事業収入	市委託料又は補助金
1	企画展示	98,500			
	目的	平成30年度の企画展開催にあたり、共催者として広報PRなどを中心に積極的な事業協力を行います。			
1	草間彌生展	平成30年3月3日～7月22日			
	市制施行110周年・美術館開館15周年記念として開催	86,000			
2	太田南海展	平成30年9月15日～11月25日			
	松本市出身の彫刻師・太田南海を顕彰する特別展	7,000			
3	70歳以上の公募による美術展	平成31年3月2日～4月7日			
	「第8回老いるほど若くなる」	5,500			
2	常設展示	16,400			
	目的	常設展示室、上條信山・田村一男記念展示室、池上百竹亭コレクションの展示PRなどを積極的に行います。			
1	姉妹都市連携企画 藤沢市浮世絵コレクション展	平成30年8月14日～9月30日			
		6,400			
2	新収蔵作品おひろめ展	平成30年9月～12月			
		5,700			
3	関四郎五郎展	平成31年1月～3月			
		4,300			
合計	6事業	114,900			

## 2 松本市梓川アカデミア館

### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

- (1) 松本市梓川アカデミア館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 梓川地区の歴史と文化遺産を今に伝える資料展示のほか、松本市西部地区の美術の生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいや潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

#### 2 平成30年度の重点的な取組み

- (1) 事業に関する業務
  - ア 美術品及び民俗資料、歴史資料の収集及び展示、展覧会に関する業務
  - イ 資料の保管・貸出に関する業務
- (2) 施設の運営に係る業務
  - ア 観覧料及び使用料の徴収業務
  - イ 施設の観覧及び利用の受付、許可及び取り消し、貸出業務
  - ウ その他 接客・応対業務、広報・PR業務など
- (3) 施設の管理に関する業務
  - ア 警備・清掃業務
  - イ 施設、設備、備品の保守及び維持管理
- (4) 自主事業  
平成30年度は、梓川地区及び松本市出身の作家の顕彰や、梓川に育まれた風土や歴史などの地域に根ざした事業を行います。

#### 3 利用促進対策

- (1) 松本市美術館のギャラリー利用の人气が高まり、会場の予約がしづらくなっているため、梓川アカデミア館のギャラリーを紹介し、利用増につなげていきます。
- (2) 1階アクセスギャラリーを「みんなのアトリエ」として一般開放し、新規ギャラリー利用者につながるきっかけとなるように働きかけます。  
(平成29年12月現在の利用実績6件・予約3件)
- (3) 近年、学校での利用が多くなっている「昔の暮らし」社会科見学において、地域の高齢者ボランティアと、子どもたちとの世代を超えた交流事業を促進していきます。
- (4) 中学・高校の職場体験やインターンシップを積極的に受け入れ、若者の梓川アカデミア館への関心を深めるよう努めます。
- (5) 多くの来場者・参加者にお越しいただけるよう、各種メディアを通じて積極的に広報活動を行います。また、梓川アカデミア館だより「みんなで梓川アカデミア館へ行こう」を発行し、催事予定、ギャラリーなどの利用案内等を広報していきます。

事業内容

区分 番号	事業名称等		開催時期 目標人員(人)	支出見込 (千円)	収入見込(千円)	
	事業内容				事業収入	市委託料又は補助金
1	常設展示		2,000	10	0	0
	目的	梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品、梓川の歴史や文化遺産、昔の生活を紹介(歴史・民族資料)及び山岳写真とクラシックカメラを展示します。				
	1	常設展示	通年			
		梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品および、民俗資料、地元出土の土器や写真パネル等のほか、山岳写真、各年代で活躍したクラシックカメラ、8ミリ、16ミリ撮影機等を展示	2,000	10		
2	企画展示		3,300	190	0	0
	目的	花いっぱい運動の活動から派生した押花アートの展示や音楽をテーマとした作品の企画展及び、今回第18回目となる信州梓川賞展を開催します。				
	1	押花アート展	平成30年6月			
	継	押花アート作品の展示	500	20		
	2	企画展「外池庄治展」(予定)	平成30年7月			
	新	大町市在住の洋画家、メルヘンチックな音楽をテーマとした作品を中心に展示	1,000	170		
	3	第18回信州梓川賞展(松本市委託事業)	平成31年2月～3月			
	継	梓川流域の風景・文化・行事を描いた絵画等の公募展	1,800			
3	ワークショップ・学習講座		380	40	0	0
	目的	信州押花文化協会中信支部協力による押し花体験会及び松本の伝統文化である七夕人形作りの講座を開催します。				
	1	押し花体験会	平成30年6月			
	継	花いっぱい運動の松本にちなんだ、押し花体験会	100	20		
	2	七夕人形作り講座	平成30年7月			
	継	松本の伝統文化である七夕人形の普及、伝承	30	20		
	3	梓弓研究会勉強会	月1回の定例学習会			
	継	梓川の象徴でもある梓弓および梓の木についての考察	250			

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
	事業内容	目標人員(人)		事業収入	市委託料又は補助金
4	コンサート	120	30	0	30
	目的	アカデミア館の開館を記念したコンサートを開催します。			
	1	開館記念コンサート	平成31年1月		
	継	地元の音楽家を招いたコンサート	120	30	30
5	講演会	100	40	0	0
	目的	学習講座「梓弓研究会」の関連事業として梓弓をテーマとした講演会を開催します。			
	1	梓弓研究会講演会	平成30年10月		
	新	愛知大学名誉教授の西宮秀紀氏を講師に招いた講演会	100	40	
6	施設利用 (ギャラリー利用者も含む)	20,000			
計	9事業	25,900	310	0	30



### 3 松本市音楽文化ホール

#### 活 動 方 針

##### 1 基本目標

市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に設置された施設として、また音楽文化に係る創作、研究、練習、発表及び鑑賞等のための専門性の高い施設として、次の項目を基本目標に掲げ管理・運営を行います。

- (1) 音楽専門ホールとして、国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の演奏を提供するとともに、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じ、音楽技術の向上を図ります。
- (2) 松本市出身者や松本市在住で、活躍している演奏家による演奏会やセミナーを企画するとともに、市民や音楽団体との共催事業を通じて市民の音楽文化の向上を図ります。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン及びホール所有のチェンバロを活用した演奏会や講習会等を開催し、特色ある事業を展開します。
- (4) 地域に密着した施設として、音楽愛好団体等への活動支援や、積極的な育成援助を行います。

##### 2 平成30年度の重点的な取組み

- (1) 国内屈指の音響を誇る音楽専門ホールにふさわしい最高のクォリティの演奏家を招き、市民の音楽体験を豊かなものとします。
- (2) 松本にゆかりのアーティストや作品を紹介するとともに、松本市を中心に活動している音楽団体との共催事業を通じて、音楽文化の向上を図ります。
- (3) 29年度にパイプオルガン設置30周年を迎えたことから、オルガンと合唱の新作を委嘱し市民合唱団と記念演奏会を開催します。また、新たに導入されたポジティブオルガンを活用した子どものための出前コンサートを開始し、オルガン公演を充実させます。

##### 3 利用促進対策

- (1) 利用者懇談会における音楽愛好団体等の意見を参考に、より利用しやすい施設となるよう常に改善を図ります。
- (2) 自主事業の企画にあたっては、コンサート時のアンケートを参考とし、多くのお客様にご来場いただける魅力ある企画となるよう努めます。  
また、託児サービス、U-25（25歳以下）料金を導入し、若年層の取り込みを図るとともに、公演開始時刻を公共交通機関が利用しやすい時間帯に変更します。
- (3) 従来からのメディアの他、SNSなど各種メディアを通じて積極的に広報活動を展開します。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)		収入見込 (千円)	
	演奏会内容	参加人員(人)	事業収入	市委託料又は 補助金		
1	招聘事業	48,193	24,399	15,170	9,229	
目的	国内外で高い評価を受け、注目されている演奏家を招聘し、優れた音響を誇る音楽専門ホールにふさわしい、クオリティの高いコンサートを市民に提供します。					
新	1 デイオティマ弦楽四重奏団	6月9日(土)				
	巨匠ブーレーズの信頼篤いフランスの弦楽四重奏	450	2,332	1,350	982	
新	2 ティル・フェルナー ピアノリサイタル	7月11日(水)				
	本場ウィーンのピアニストで聴くオール・シューベルト	400	2,056	1,100	956	
新	3 フライブルク・バロック・オーケストラ&キャロリン・サンブソン	10月24日(水)				
	ドイツきっての古楽オケとバロック界最高のソプラノ	550	6,178	3,020	3,158	
新	4 山崎伸子チェロリサイタル	11月17日(土)				
	齋藤秀雄最後の直弟子、近年ことに評価が高い	400	1,299	1,200	99	
新	5 エル＝バシヤ ピアノリサイタル	12月9日(日)				
	スタインウェイとベーゼンドルファーの弾き比べ	500	1,993	1,500	493	
新	6 VOCES 8	12月21日(金)				
	平成26年に大好評だった英国のア・カペラグループ	550	4,177	2,200	1,977	
新	7 ヘンリー・フェアーズ オルガンリサイタル	1月19日(土)				
	近年高く評価されている英国のオルガニスト	450	933	450	483	
新	8 アントネッロ	2月2日(土)				
	バロックより古い音楽を得意とする古楽アンサンブル	500	2,580	1,500	1,080	
新	9 御喜美江 アコーディオンコンサート	3月2日(土)				
	クラシックアコーディオンの第一人者	450	841	1,350	△ 509	
新	10 カレファックス・リードクインテット	3月23日(土)				
	リード楽器5人によるユニークなアンサンブル	500	2,010	1,500	510	

区分 番号	事業名称等	開催時期 参加人員(人)	支出見込 (千円)		収入見込(千円)	
	演奏会内容		事業収入	市委託料又は補助金		
2	自主企画事業	3,850	8,549	3,190	5,547	
	(1) 特別自主企画事業	1,400	6,108	2,240	3,868	
	目的	松本市にゆかりのある演奏家による共演コンサートを中心に、市民参加型など多彩なジャンルのコンサートを実施します。				
	1	オルガン設置30周年記念コンサート	4月15日(日)			
	新	市民による合唱を交えてオルガン30周年を祝う	500	2,191	540	1,651
	2	松本バッハ祝祭アンサンブル	5月6日(日)			
	継	市制100周年記念のアンサンブル、最終公演	400	3,045	1,200	1,845
	3	合唱フェスティバル	3月31日(日)			
	新	市民からの公募による合唱フェスティバル	500	872	500	372
	(2) 経常自主企画事業	2,450	2,441	950	1,679	
	目的	子どもたちが気軽に音楽と接することができるコンサートの他、県内唯一のコンサート用パイプオルガンによる幅広い層に楽しんでもいただけるコンサートを開催します。				
	1	栗形亜樹子 チェンバロリサイタル	5月27日(日)			
	継	チェンバロ講習会講師による恒例のリサイタル	100	169	200	△ 31
	2	ポジティブオルガンコンサート	6月23日(土)			
	新	新しいポジティブオルガンによるコンサート	500	1,011	100	911
	3	THE 鍵盤フェスタ! 2018	7月22日(日)			
	継	ホール所有の鍵盤楽器をすべて使ったフェスティバル	550	753	0	753
	4	夜オルガン7	10月16日(火)			
	継	クリスマスのオルガン音楽を集めて	500	158	250	△ 92
	5	オルガンが奏でるクリスマス	12月15日(土)			
	新	リコーダーと共に奏でるクリスマスのオルガン音楽	400	157	200	
	6	昼オルガン2	2月23日(土)			
	継	好評のワンコインコンサートを親子向けに	400	193	200	138

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)		収入見込 (千円)	
	演奏会内容	参加人員(人)	事業収入	市委託料又は補助金		
3	共催事業	16,000	0	0	0	
目的	市民や音楽団体との共催事業を通じて、市民の音楽文化の向上を図ります。					
1	第32回ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル	4月22日(日)				
継	地元ゆかりのボーカリスト共演コンサート	400				
2	第39回新人演奏会	4月29日(日)				
継	音楽関係大学新卒者等による演奏会	200				
3	第32回島内灯籠まつり	8月5日(日)				
継	地元町会恒例の夏祭り	13,000				
4	OMF ふれあいコンサート I・II・III	8月～9月				
継	セイジ・オザワ 松本フェスティバル 室内楽公演	2,000				
5	第33回ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル	2月17日(日)				
継	地元ゆかりのボーカリスト共演コンサート	400				
4	セミナー事業	675	1,615	1,070	545	
目的	ホール所有のオルガン、チェンバロの講習会等を開催し、特色ある事業を展開します。また、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じて、音楽技術の向上を図ります。					
1	第17期チェンバロ講習会	5回				
継	講師＝栗形亜樹子 (バイエル修了者対象)	75	804	150	654	
2	初めてオルガン	6回×2				
継	講師＝原田靖子 (一般市民対象)	120	0	120	△ 120	
3	オルガンレッスン発展コース	通年				
継	講師＝原田靖子 (初めてオルガン修了者対象)	160	0	800	△ 800	
4	管楽器&指揮法クリニック	調整中				
継	講師＝洗足学園講師陣 (高校生対象)	300	710	0	710	
5	弦楽合奏クリニック	調整中				
継	講師＝未定 (高校生対象)	20	101	0	101	
5	その他	0	4037	0	4037	
1	事業共通費	通年				
			4,037	0	4,037	
合計	29事業	68,718	38,600	19,430	19,358	

## 2 貸館事業

目標	利用料金収入	16,790千円
----	--------	----------

- (1) 施設全体を良好な状態に保ち、利用される皆様に気持ちよくご利用いただくために、相手の立場に立った親切な対応を心がけます。
- (2) 施設利用者及び鑑賞者等を含めた利用者数については、直近平常年度過去3カ年平均を上回る人数を目標に、施設の利用促進に努めます。(目標100,000人)

## 3 音楽文化活動支援事業

### (1) 音楽団体の活動支援

ア 登録団体制度に基づいて使用料を一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援します。

イ 音楽団体等の演奏会情報等を広く周知するため、ホール情報誌「ハーモニー」(ハーモニーメイト編集・発行)に掲載します。

### (2) ハーモニーメイトの育成援助

団体の自主性を尊重し、事業に協力するとともに育成・援助をします。

### (3) 音楽関係相談業務

各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画等についての相談業務を行います。

## 4 まつもと市民芸術館

### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

- (1) 世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場とします。
- (2) 市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場とします。
- (3) 市民が親しみやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場とします。
- (4) これらを通じて、市民が交流する場とします。

#### 2 平成30年度の重点的な取組み

- (1) 第6回を迎える信州まつもと大歌舞伎は関連事業をさらに充実させ、フェスティバル化を目指します。
- (2) 芸術性の高い作品から娯楽性のある作品まで、幅広いジャンルの公演（12作品）を提供します。また、レクチャーやワークショップの開催のほか、オープン15年目を迎える今年には、子供向け作品を充実させます、更に、広報（「幕があがる。」等）の充実も図ります。
- (3) 11月～2月まで主ホール改修工事に伴い、劇場を飛び出して、昨年旧保育園で公演した『或いは、テネシーワルツ』を、中心市街地を離れ、市内では合併4地区、そして県内でも数箇所劇場設備のない場所で上演します。
- (4) 事業の実施にあたっては、各種の補助金、助成金の取込みに努めるほか、他施設との共同開催など、効率的な運営を目指します。

#### 3 利用促進対策

- (1) アンケート調査等に基づいて、要望を把握し公演ラインナップの参考とします。
- (2) 来館者に好評を得ているインフォメーションコーナーのフリーペーパースペースには、自主事業（公演）に関する書籍・資料等のほか、文化芸術に関する資料なども展示し、気軽に来館を促す取り組みを進めます。
- (3) シアターパークを、ポスター・写真・絵画等の展示や音楽・ダンスなどを気軽に発表できる場として、更に環境整備を進めることとします。
- (4) チケットクラブ会員を対象とした自主事業（公演）のチケット先行販売などの販売促進対策を進めることとします。
- (5) 中学・高校の職場体験やインターンシップを積極的に受け入れることにより、若者の芸術館への理解度を深めるよう努めます。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
	公演内容		参加人員(人)		事業収入	市補助金
1	創造・発信型事業		8,650	110,580	72,510	38,070
目的	芸術監督など館自らが演劇作品を企画制作し国内外に創造発信することで、市民芸術館の文化芸術事業を広く知らしめるとともに、新しい舞台芸術の鑑賞機会を提供する。また、松本に長期滞在して作品づくりをするなどして、市民とアーティストの交流を図ります。					
継	1 トランクシアタープロジェクト『或いは、テネシーワルツ』	演劇	7月～10月			
	2017年に上演した少人数演劇。設備の伴わない空間で上演し、新たな観劇層を取り込む。県内、市内巡回予定。		1,200	4,340	7,550	△ 3,210
継	2 兵士の物語	演劇	9月、10月			
	OMFで上演していた作品の再演、東京、兵庫、岐阜でも上演		4,500	59,270	36,910	22,360
継	3 TCアルププロジェクト	演劇	11月、12月			
	TCアルププロジェクトの新作を上演		530	17,630	7,650	9,980
新	4 『危機一髪』	演劇	3月			
	串田監督演出、神奈川県芸術劇場との共同制作		2,400	28,340	20,400	7,940
新	5 森新太郎ワークショップ	演劇	12月			
	注目の演出家によるワークショップ		20	1,000	0	1,000

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催時期 参加人員(人)	支出見込 (千円)	収入見込(千円)	
	公演内容					事業収入	市補助金
2	鑑賞・招聘型事業			7,170	63,000	36,060	26,940
目的	施設の各舞台空間を十分に活用するジャンルを考慮し、演劇・ダンス・伝統芸能等をバランスよく、様々な年齢層に鑑賞機会を提供する。特に質が高くコストのかかる演劇は、ロングランでないと採算が取りにくく、民間だけの取り組みは難しいため、公共ホールの役割の一つとして招聘に努めます。						
1	100年の秘密	演劇	5月				
継	ナイロン100℃の話題作の再演			600	7,550	3,590	3,960
2	談ス	ダンス	5月				
新	森山未来などによる話題の三人ユニットの最新作			360	1,900	2,160	△ 260
3	木ノ下歌舞伎	演劇	6月				
新	2016年度に続き大歌舞伎と同時上演			500	7,670	4,790	2,880
4	マシン・ド・シルク	サーカス	7月				
新	カナダからのモダンサーカスの招聘			1,200	9,720	5,400	4,320
5	立川志の輔(共催)	落語	7月				
継	恒例の落語会			900	0	30	△ 30
6	不思議の国のアリス	演劇	8月				
新	子供向けのダンスと演劇が融合した作品			360	3,780	1,220	2,560
7	花形狂言	伝統芸能	8月				
新	茂山家の若手による狂言。わかりやすい解説あり			650	2,670	2,080	590
8	MAKOTO	演劇	9月				
新	新生阿佐ヶ谷スパイダースの第一弾			700	6,930	3,500	3,430
9	クロストランジット	ダンス	10月				
新	北村明子演出作品第3弾			100	1,910	350	1,560
10	前川知大新作	演劇	10月				
新	水木しげるを題材にした新作			1,200	9,210	8,520	690
11	ねこはしる	演劇	11月				
新	名作童話の劇化。子供向け作品			200	3,300	2,220	1,080
12	父	演劇	2月				
新	ブロードウェイ、ウエストエンドで話題の作品の本邦初演			400	8,360	2,200	6,160



区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込(千円)	
	公演内容		参加人員(人)		事業収入	市補助金
3	教育普及・育成・市民参加型事業	0	8,050	29,690	11,600	18,090
目的	<p>子どもたちに舞台芸術の鑑賞機会を提供と質の向上を目指した発表機会の提供とその支援、また、様々な作品の理解をより深めるための講座等機会を提供します。</p> <p>また、セイジ・オザワ松本フェスティバル実行委員会との共催により、「OMFファミリーオペラ」を開催するとともに、フェスティバル成功に向け、人的・物的な支援・協力を行います。</p>					
1	高校演劇講習会	演劇	6月、1月			
継	高校演劇連盟の作品作りを総合的にサポート		100	0	210	△ 210
2	OMFファミリーオペラ(共催)	オペラ	9月			
継	家族で楽しめるオペラ。学生のオペラ鑑賞の第一歩として		5,000	6,500	50	6,450
3	松本演劇祭(共催)	演劇	9月			
継	20年以上続いている演劇祭をサポート		750	0	10	△ 10
4	高校演劇中信地区大会	演劇	10月			
継	高校演劇部の発表会をサポート		300	0	0	0
5	チャオ!バンビーニ	その他	11月			
継	全館を子供に開放する1日。主ホール改修によりWS中心に		200	980	460	520
6	レクチャープログラム	その他	通年			
継	作品をより深く知るための事前レクチャー		300	590	0	590
7	市民オペラ	オペラ	通年			
継	隔年で上演。次回も、串田監督が美術を担当		0	5,000	0	5,000
8	シアターファクトリーVOL2	演劇	9月～3月			
継	市民参加型演劇塾をさらに演劇学校化		20	16,350	10,730	5,620
9	こどもたちの映画祭(共催)	映画	3月			
継	様々な子供向け映画の上映		1,200	0	50	△ 50
10	バックステージツアー	その他	3月下旬予定			
継	普段は立ち入ることのできないゾーンの体験ツアー		180	270	90	180

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催時期 参加人員(人)	支出見込 (千円)	収入見込(千円)	
	公演内容					事業収入	市補助金
4	観光・地域活性化協働事業			15,000	20,000	0	20,000
	目的	隔年で実施する『信州・まつもと大歌舞伎』・『まつもと街なか大道芸』とそれらの関連事業を実施することにより、街なかに人の流れを呼び込み、まち全体の賑わいを創出します。またボランティア、市民キャストなど市民にに参加してもらい、単に文化を享受するだけでなく、作り手としての意識を持ってもらいます。					
	1	まつもと大歌舞伎	その他	6月			
	継	関連事業をより充実させてフェスティバル化		15,000	20,000	0	20,000
5	アウトリーチ事業			500	500	0	500
	目的	市民の舞台芸術に対する関心を高めるため、館にとどまらず演劇公演などを各地域に届け、文化をより身近なものとして親しんでもらう動機付けとします。					
	1	アウトリーチ公演	演劇	通年			
	継	市内外の施設へファクトリー経験者が向いて公演		500	500	0	500
6	学芸事業			0	14,500	18,100	△ 3,600
	目的	実際に劇場で鑑賞の機会のない市民や全国へもまつもと市民芸術館の活動を広める。単なる劇場の広報誌を超えたクオリティを目指す。					
	1	学芸費等	その他	通年			
	継	「幕があがる。」等広報誌の発行など			14,500	18,100	△ 3,600
合 計	30事業			39,370	238,270	138,270	100,000

## 2 貸館事業

目標	利用料金収入	23,100千円
----	--------	----------

- (1) 利用者の興行、催事が成功するよう専門的な立場から支援します。
- (2) 一般利用の開館時間は、午前8時30分から午後10時ですが、利用計画により柔軟に対応します。また、休館日も利用の少ない日に設定するなど利用者の要望に応えます。
- (3) 松本観光コンベンション協会など関連団体と連携し、学会やイベント事業等の利用も推進します。

## 3 協働推進事業

ホールボランティアを芸術館のパートナーと位置付け、来館者サービスの向上を図るため、職員とともに育成事業を実施します。

- (1) 劇場フロントスタッフのための技術習得や接遇等の各種研修、先進施設への視察の実施
- (2) 防災訓練等の共同実施

## 4 大規模改修工事について

市が開館15年目となる平成30年度から3カ年で舞台設備関係を中心にした改修工事を実施することから、休館に関する周知を引き続き行うとともに、施設利用の相談に対して適切に対応します。

年度	休館する期間	休館する施設
30	平成30年11月～平成31年2月（4カ月）	主ホール
31	平成32年1月～平成32年2月（2カ月）	小ホール
32	平成33年2月（1カ月）	主ホール、小ホール

## 5 その他

施設見学や職場体験、インターンシップ等を積極的に受け入れます。

## 5 松本市波田文化センター

### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

- (1) 小ホールながら多目的な利用を図れる特徴を活かした幅広い利用を図ります。
- (2) 自主事業においては、西部地域の学校や団体との関わりを大切に、鑑賞の場だけでなく、アウトリーチ事業などを引き続き積極的に行っていきます。
- (3) 貸館にあたっては、地域に密着した施設として音楽愛好家団体等の活動の援助する一方で、広く利用いただけるように努めます。

#### 2 平成30年度の重点的な取組み

- (1) 自主事業に関しては、アクトホール（260席）のサイズと音響（スピーカー利用）を生かしたプログラムを企画します。
- (2) 松本市の西部地域の文化の拠点として、地域と密着した活動を実施します。
- (3) 地元の団体、保育園、学校等と連絡を密にする中で、ワークショップやアウトリーチといった活動も積極的に行っていきます。
- (4) 継続している事業についても、より参加しやすく楽しんでもいただける工夫を続けていきます。

#### 3 利用促進対策

- (1) 利用者の立場に立って、充実した催事が行えるよう支援します。また、専門的な技術を持った職員としての提案も行い、より満足感の高い利用になるよう努めます。
- (2) 利用者アンケートの結果を参考に、利用者の要望に柔軟に対応してまいります。
- (3) イベントガイドなどで波田文化センターを周知してもらい、新たな利用促進につながるように工夫してまいります。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)		収入見込 (千円)	
	公演内容	参加人員(人)	事業収入	市委託料又は補助金		
1	鑑賞型事業	783	2,920	1,207	1,713	
	目的	おとなから子どもまで、幅広い年代に楽しんでいただけるよう、音楽、舞台、映画と多様なジャンルのプログラムに配慮しました。また、公演に付随するワークショップ、イベントなどの催し物も併せて行い、地域の方々を中心に年に1回は足を運んで舞台鑑賞を楽しんでいただけるように努めます。				
1	「波田少年少女合唱団アンサンブルコンサート2018」	5月				
継	(地元で愛されている合唱団の恒例のコンサート)	208	70	104	△ 34	
2	「四季」 ～飯田人形劇フェスタ招聘作品～	6月				
新	(台詞のない子ども向けの作品。ワークショップ予定)	208	1,010	236	774	
3	「はた映画上映会」	7月				
新	(上質な映画を楽しんでいただける映画上映)	159	160	139	21	
4	オトノイロVol.4	3月				
継	(音響を生かしたプロによるヴォーカルコンサート)	208	1,680	728	952	
2	市民参加型事業	130人 41組	270	123	147	
	目的	クラシックには向きにくいホール特性のため、ピアノ(ベーゼンドルファー)の活用として、一般の方に弾いてもらえる機会を用意します。また、地元の農業関係者とのイベント共同を通じて、地域のホールとしてより身近に感じていただくよう努めます。				
1	「真夏のすいか物語」	8月				
継	(アマチュアのコンサートと地元の物産販売のイベント)	130	130	65	65	
2	「第19回ピアノカーニバル」	9月				
継	(ベーゼンドルファーの市民コンサート)	25	140	50	90	
3	「来て、観て、笑って、弾いてみて、ベーゼンドルファー」	2月				
継	(ベーゼンドルファーの自由演奏)	16	0	8	△ 8	
3	その他	0	110	0	110	
1	事業共通費	通年				
			110	0	110	
合計	7事業		3,300	1,330	1,970	

2 貸館事業

目標	利用料金収入	3,550千円
----	--------	---------